

# 松江 風月 吹照



こ  
う  
げ  
つ  
つ  
て  
ら  
し  
し  
よ  
う  
ふ  
う  
ふ  
く

## 自然は、何も語らず…

川を照らす月は、誰かを選ぶことなく静かに光を注ぎます。松の梢を渡る風も、何かを求めることなく、ただ自然のままに吹いています。

月は照らすことを誇らず、風は吹くことを急ぎません。それぞれが本来の姿のままにあって、周りに安らぎと潤いを与えています。

私たちが日々の暮らしの中で、つい人と比べたり、結果を求めて心を忙しくしてしまいます。しかし、自然の姿に目を向けると、「自分らしく、今できることを丁寧に重ねること」の大切さに気づかされます。

静かな月明かりや心地よい風のように、穏やかな心で一日一日を過ごしたいものです。その積み重ねが、周りの人の心にも温かな安らぎを届けてくれることでしょう。

合掌

醫王山  
承天寺